

未来時制

未来時制には、叙想法不定未来形と直接法未来形の2種類があります。

1. 叙想法不定未来形

叙想法不定未来形は、現在や未来の不確実な状況や行為について述べるもので、話者にはその不確実性についての認識が常にあります。推測・依頼・願望・条件・仮定などを表します。

主語の性にかかわらず、人称・数にしたがって、動詞語幹にそれぞれ以下の活用語尾を加えて作ります。

	単数	複数
一人称	(मैं)-ऊँ	(हम)-एँ
二人称	(तू)-ए	(तुम)-ओ (आप)-एँ
三人称	(यह)-ए / (वह)-ए	(ये)-एँ / (वे)-एँ □

たとえば、動詞 करना「する、行う」の活用形は、次のようになります。

	単数	複数
一人称	(मैं) करूँ	(हम) करें
二人称	(तू) करे	(तुम) करो (आप) करें
三人称	(यह) करे / (वह) करे	(ये) करें / (वे) करें

動詞 देना「与える」および लेना「受ける」やコピュラ動詞 होना「ある、生じる」は、少し例外的な活用形となります。

	単数	複数
一人称	(मैं) दूँ, लूँ	(हम) दें, लें
二人称	(तू) दे, ले	(तुम) दे, ले (आप) दें, लें
三人称	(यह) दे, ले / (वह) दे, ले	(ये) दें, लें / (वे) दें, लें

	単数	複数
一人称	(मैं) होऊँ	(हम) हों
二人称	(तू) हो	(तुम) हो / होओ (आप) हों
三人称	(यह) हो / (वह) हो	(ये) हों / (वे) हों

具体的には次のような用法があります。

- ① ある状況や行為の生起について、話者が不確実なものであると認識していることを表現したいとき。

मुझे मालूम नहीं कि कल बारिश हो या नहीं। 明日、雨になるかどうかはわからないわ。
 मैं दावे के साथ नहीं कह सकता कि आपको सफलता मिले कि नहीं। 君が成功するかどうかなんてぼくには
 断言できないよ。
 मुझे उम्मीद थी कि तुम ज़रूर उन्हें पत्र लिखो। 君がきっと彼に手紙を書いてくれるとあてにしていたんだ。
 हो सकता है कि गाड़ी समय पर आए। もしかしたら時間通りに汽車が来るかもしれない。
 यह ज़रूरी नहीं है कि हम सब आपकी बात मानें। あなたの言うことをわれわれらすべてが聞かなければなら
 ないということはない。

- ② 不確実な事柄を、条件や仮定として表現します。

यदि तुम्हें भूख लग रही हो तो सच सच बताओ। もしお腹がすいているなら、正直にそう言いなさい。
 अगर बंदर मनुष्य की तरह बोल सके तो कितना मज़ा आए। もし猿が人間みたいに言葉が話せたら、さぞ
 面白いでしょうね。
 अगर आप कहें, तो सब लोग सहमत हो जाएँगे। もし、あなたがおっしゃれば、皆承知するでしょうに。
 अगर कल बारिश हो, तो आप क्या करेंगे? もし明日雨が降ったら、あなたどうするの?
 अगर आप कहें, तो मैं भी उसकी मदद करता हूँ। もしあなたがおっしゃるなら、私もあの方の手助けをしま
 ず。

- ③ 話者がそうあって欲しいと願ったり、希望している事柄を表現します。

काश कि हम लोग लखपती बन सकें। ああ、ぼくらが大金持ちになれたらなあ。
भगवान् करे कि तुम्हें लम्बी आयु मिले। 長生きするように。
मेरी माँ चाहती हैं कि मैं घर पर ही रहूँ और कहीं न जाऊँ। 母は私が家において、どこにも行かないように願っている。

- ④ 対話の相手に、誘いかけたり、丁寧に頼みごとをしたりする場合にも用います。

साथ चलें। 一緒に行きませんか？
उन्होंने सब को आदेश दिया था कि हम सब समय पर हाज़िर हो जाएँ। 彼は全員に時間通りにやってくるようにと命令した。
जूते यहाँ उतारें। 履物はここでお脱ぎください。(揭示)
अपना पता और फ़ोन-नंबर यहाँ लिखें। 住所と電話番号はこの欄に書いてください。
आप लोगों से हार्दिक निवेदन है कि शांत रहें। 君たちに頼むが、どうかさわがないでくれ。

- ⑤ 話者が自分の行為に関して、聞き手の考えや意向をたずねるときにも用います。

क्या मैं आपके लिए कुछ खाने की चीज़ें ले आऊँ? 何か食べるものを持ってきましょうか?
क्या मैं भी आपके साथ चलूँ? 私もあなたと一緒に参りましょうか?
मैं अपने लिए क्या बोलूँ? 自分のために何を言いましょうや?

2. 直接法未来形

直接法未来形は、叙想法不定未来形とは異なり、話者がより確実性が高いと考えている行為や状況について述べるものです。推測・依頼・願望・意志・条件・仮定などを表します。

直接法未来形は、叙想法不定未来形に以下の接辞を加えて作ります。

男性・単数	男性・複数	女性・単数／複数
-गा	-गे	-गी

動詞 चलना「歩く、進む」を例にあげると、次のようになります。

	単数 男性／女性	複数 男性／女性
一人称	(मैं) चलूँगा / चलूँगी	(हम) चलेंगे / चलेंगी
二人称	(तू) चलेगा / चलेगी	(तुम) चलोगे / चलोगी (आप) चलेंगे / चलेंगी
三人称	(यह) चलेगा / चलेगी (वह) चलेगा / चलेगी	(ये) चलेंगे / चलेंगी (वे) चलेंगे / चलेंगी

コピュラ動詞 होना「ある、生じる」の मैं と तुम に対応する変化には、2つの形があります。

	単数 男性／女性	複数 男性／女性
一人称	(मैं) हूँगा / हूँगी, होऊँगा / होऊँगी	(हम) होंगे / होंगी
二人称	(तू) होगा / होगी	(तुम) होंगे / होगी, होओगे / होओगी, (आप) होंगे / होंगी
三人称	(यह) होगा / होगी (वह) होगा / होगी	(ये) होंगे / होंगी (वे) होंगे / होंगी

具体的には次のような用法があります。

① 話者の意思を表現します。

हर हालत में मैं तुम्हारे घर नहीं आऊँगा। 君の家には金輪際行くものか。

चिंता न कीजिए, हम लोग आपकी मदद करेंगे। あなたのお手伝いをしますよ。

आप कहीं न जाइए, मैं आपको लेने फिर यहाँ आऊँगी। どこにも行かないでね、またここに迎えに来ますか

रां।

आज मैं आपसे जरूर पूछूंगी और आपको भी मेरे सवाल का जवाब देना ही पड़ेगा। **今日こそあなたにおたずねします、あなたも返事をしないではすみませんよ。**

मैं कल शाम को आपको फोन करूंगा। **明日の夕方、あなたに電話します。**

यदि कल तुम मुझसे मिलने आओगे, तब मैं उनसे अवश्य मिलाऊंगा। **もし明日私に会いにすれば、きっと彼に会わせてあげよう。**

यह एहसान हम सब कभी नहीं भूलेगे। **このご恩は決して忘れません。**

② **話者が確実性が高いと考えている未来の状況や行為を表現します。**

अनिल परीक्षा में अवश्य पास हो जाएगा। **アニルは試験にぜったい合格するでしょう。**

मुझे विश्वास है कि वह बिल्कुल ठीक हो जाएगा। **彼はきっと良くなるとぼくは確信している。**

कल जरूर बारिश होगी, क्योंकि तूफान आ रहा है। **明日はきっと雨だ、台風が来ているから。**

सोहन बेटा, आज तुम्हें इनाम मिल जाएगा। **ソーハンや、今日は褒美がもらえるよ。**

अगर कल बारिश होगी, तो तुम क्या करोगे? **もし明日雨が降れば、きみどうする?**

हमारे चाचा जी की उम्र कितने साल की होगी? **おじさんの年って、いくつだったけ?**

इस तालाब में बहुत-सी मछलियाँ होंगी। **この池には魚がたくさんいるだろう。**